

ひがしとみおか みなみま  
東富岡・南三間遺跡現地説明会資料

平成26年度 新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査



↑ 全景写真 西から

伊勢原市東富岡・南三間遺跡では、昨年から実施している発掘調査で鎌倉時代～室町時代にかけての遺構や遺物が発見されました。

今回は、東富岡地区で発見された遺跡を見ていただくとともに、これまで栗窪地区で発見された出土遺物をみなさまにご覧いただきます。

主催：公益財団法人かながわ考古学財団  
共催：伊勢原市教育委員会

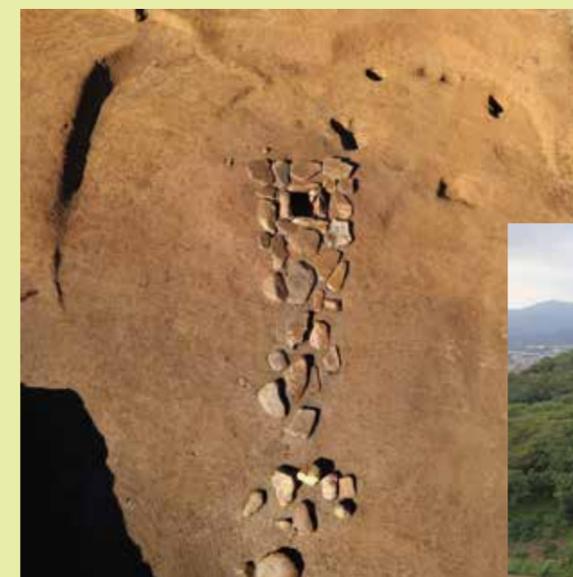
東富岡・南三間遺跡でわかったこと

この遺跡は、富岡丘陵の東側に形成された東西方向の谷の谷頭部付近に位置しています。丘陵の斜面上部を中心に、3回の発掘調査が行われ、中近世の遺構群、古代の集落、古墳時代の横穴墓、縄文時代の集落が見つかっています。

今回の調査区は、谷の斜面下位から低地にかけてであり、鎌倉時代～室町時代の遺跡が見つかっています。主な遺構としては、竪穴遺構、井戸、大型土坑、地下式坑、区画溝、炉址、集石遺構、掘立柱建物等で構成されています。出土遺物には鉄滓や羽口などの鍛冶に関する遺物が目立ち、鉄の道具の製造にかかわる鍛冶関連遺構と推定されます。

特記事項

→ 出土した硯(石製)  
裏面に野書き  
「明松入道  
越後入道  
河内入道  
近●入道」



← 縄文時代の敷石住居も発見！

↓ 全景写真 東から

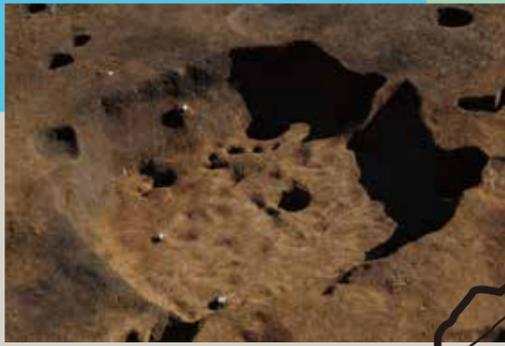


# 東富岡・南三間遺跡中世遺構模式図

ちかきこう  
★地下式坑★  
収納庫？ 8基発見！



どこう  
★大型土坑★  
土取跡？ 10基発見！！



ほったてばしらたてももの  
★掘立柱建物★  
柱の底に根石発見！！



ろし  
★炉址★  
何を焼いたかな？



かくみぞ  
★区画溝★  
作業場を区画？



- 地下式坑
- 井戸
- 竪穴遺構
- 大型土坑
- 区画溝
- 掘立柱建物
- 炉址
- 集石遺構

たてあないこう  
★竪穴遺構★  
工房？ 16基発見！！



いど  
★井戸★  
水が必要？ 13基発見！！



しゅうせきこう  
★集石遺構★  
ゴミ捨て場？ 3基発見！！



★地震の痕跡★  
遺構に段差発見！！



0 20m  
1/400

※1: 遺構数は平成26年度調査分  
※2: 遺構配置は1月15日現在